【 診療科:婦人科】
【 レジメン登録番号:GY-39 】

〈 PLD-C療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)								
			1	2	3	4	5	・・・・・	15	・・・・	28
ドキシル	30mg/㎡	div	○								
カルボプラチン	AUC:5	div	○								

【1コース期間: 28 日】 【総コース数:規定なし】

【適応癌種:卵巣癌 】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 6.6mg	div(30分で)
	5-HT3R blocker 1A	
	5%ブドウ糖 50mL	
Rp.2	ドキシル 30mg/m^2	div(60分で)※
	5%ブドウ糖 250 mL	
Rp.3	カルボプラチン AUC5	div(60分で)
	5%ブドウ糖 250mL	
Rp.4	5%ブドウ糖 50mL	div(フラッシュ用、全開で)

【参考文献:卵巣癌診療ガイドライン2015、J Clin Oncol 2010;28:3323-3329 】

【備考:※1:インラインフィルターを使用しないこと。また、ドキシルは1mg/分をこえない速度で投与すること。
※2:ドキシルの累積投与量に注意すること。 】

【変法情報: 】